

～あなたの「もったいない」を、誰かの「ありがとう」に～

官庁フードドライブ

家庭にある手つかずの**食品**をお持ちください！

～ご協力よろしくお願いします～

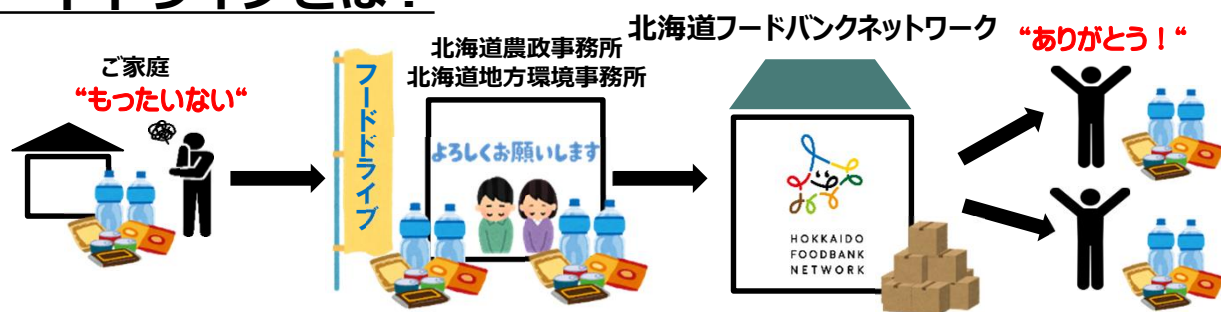
【開催日】 令和6年**10月29日（火）～31日（木）**
11時30分～13時30分

【場 所】

- ① 札幌第一合同庁舎 6階共用会議室
- ② 北海道農政事務所（エムズ南22条第2ビル1階「消費者の部屋」）

持ち込みに関するお問い合わせは下記をお願いいたします。

フードドライブとは？



フードドライブは、家庭にある手つかずの食品を持ち寄り、フードバンク活動団体や地域の福祉施設などに寄付する活動です。

食品ロスの削減だけでなく、食料の支援を必要とする方々への支援や脱炭素社会の実現に向けた取組のひとつでもあり、農林水産省や環境省では、企業や職場・地域での自主的なフードドライブの実施を呼びかけています。

今回、北海道地方環境事務所・北海道農政事務所は、「札幌第一合同庁舎」、「エムズ南22条ビル」に勤務する方の食品ロス削減取組みへの理解促進と、自ら率先して取り組む機運の醸成を目的に「フードドライブ」を実施いたします。

MAFF

Ministry of Agriculture,
Forestry and Fisheries

農林水産省



環境省

Ministry of the Environment



主催：農林水産省北海道農政事務所 事業支援課 TEL: 011-330-8810
環境省北海道地方環境事務所 資源循環課 TEL: 011-299-3738

(☆、◎、○の順に必要な性が高い食品です。)



- 食品ロスとは、本来食べられるのに捨てられている食品のことです。
- 日本では**年間約472万トン**（令和4年度推計値）の食品ロスが発生しており、国民1人当たりで換算すると、**年間約38kg**、毎日おにぎり1個のご飯の量に近い**約103g**の食べものを捨てている計算になります。
- 食品ロスの削減のために、各ご家庭でできることから始めましょう。